

学校名	宮城県宮城野高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	160人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

宮城野高校は創造的自由の精神を重んじ、主体的に課題を発見し、解決する能力を身に付け、自らの意思で高い目標を掲げて努力する生徒の育成に努めています。そして、自己を律し、互いの個性を尊重する態度を備えた、福祉の向上に貢献できる人材の育成を目指しています。

特に普通科は、多様な選択科目を有するカリキュラムや少人数教育の実践、自主的ボランティアによる自治活動を通して、自己の興味や適性を見極め、他者と共生する柔軟な発想と何事も自ら考えて行動する主体性を身に付け、自己実現を果たすことができる人材の育成に取り組んでいます。

そこで、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校の校風に共感し、高い目標を掲げ、自主的・自律的に学び、自己の進路実現のために継続的に努力することができる生徒
- 2 本校普通科の教育課程に適応しうる確かな学力を備えている生徒
- 3 本校の一員として自覚をもち、自主的ボランティアによる生徒企画行事や自治活動、校外での社会貢献活動などに積極的に参加しようという意欲を有する生徒
- 4 現代社会の諸課題に対して興味・関心をもち、柔軟な発想と他者との対話によって共同して課題を解決しようとする意欲を有する生徒
- 5 互いの個性を尊重し、相手の立場を考慮して他者とのコミュニケーションを図ることができる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	総合学科		なし
共通選抜		112人（募集定員の70%）	
学力検査：調査書	7 : 3		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 <small>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜		48人（募集定員の30%）	
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 232.5点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 750点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.5倍にする <p style="text-align: center;">合計 982.5点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の120%の範囲に含まれる者とする。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	総合学科		なし
共通選抜		112人（募集定員の70%）	
学力検査：調査書	7 : 3		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 195点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) <p style="text-align: center;">合計 495点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>			

学校名	宮城県宮城野高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	美術科	募集定員 (予定)	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

宮城野高校は創造的自由の精神を重んじ、主体的に課題を発見し、解決する能力を身に付け、自らの意思で高い目標を掲げて努力する生徒の育成に努めています。そして、自己を律し、互いの個性を尊重する態度を備えた、福祉の向上に貢献できる人材の育成を目指しています。特に美術科は、豊富な体験学習や美術作品の鑑賞、そして創作活動を通して表現と鑑賞の能力を磨き、他者を思いやる想像力や知識を求める意欲、生涯にわたり芸術を愛好する感性豊かな心を育み、自然と調和し社会に貢献できる人材の育成に取り組んでいます。そこで、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校の校風に共感し、高い目標を掲げ、自主的・自律的に学び、学業と創作活動の両立に努めることができる生徒
- 2 本校美術科の教育課程に適応しうる確かな学力を備えている生徒
- 3 創作活動に粘り強く取り組むことができ、絵画・彫刻・工芸・デザイン等に優れた創造的能力を有する生徒
- 4 現代社会の様々な課題に対して興味・関心を持ち、その本質を追究しようとする好奇心と、発想や構想力で課題を解決しようとする意欲を有する生徒
- 5 他者との対話や芸術的体験を通して多様な価値観を見出し、新しい視点を得ようとする生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		総合学科	実技
共通選抜		16人（募集定員の40%）	I 実技 1 形態 鉛筆デッサン及び水彩画 2 時間 (1) 鉛筆デッサン90分 (2) 水彩画180分 3 内容 (1) 鉛筆デッサン (2) 水彩画 4 観点 (1) 造形的な要素 100点 (2) 制作態度 50点 ※実技については、2日目に実施する。
学力検査：調査書		7 : 3	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を基に実技の評価も加えて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		24人（募集定員の60%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……得点を1.0倍にする 3 実技 150点 合計 845点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び実技の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の120%の範囲に含まれる者とする。 ・ 学力検査点、調査書点及び実技の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 実技 50点 合計 545点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 実技 1 形態 鉛筆デッサン 2 時間 50分 3 内容 鉛筆デッサン 4 観点 (1) 造形的な要素 35点 (2) 制作態度 15点

学校名	宮城県宮城野高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合学科	募集定員 (予定)	80人
-----	------------	----	-----	---------------	------	--------------	-----

求 め る 生 徒 像

宮城野高校は創造的自由の精神を重んじ、主体的に課題を発見し、解決する能力を身に付け、自らの意思で高い目標を掲げて努力する生徒の育成に努めています。そして、自己を律し、互いの個性を尊重する態度を備えた、福祉の向上に貢献できる人材の育成を目指しています。特に総合学科は、自らの興味・関心を生かした多様な学びを実現する幅広い科目選択や探究活動、自主的ボランティアによる自治活動を通して視野の拡大を図り、課題を多角的に捉え、深い洞察力と主体性を身に付け、自己実現を果たすことができる人材の育成に取り組んでいます。そこで、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校の校風に共感し、高い目標を掲げ、自主的・自律的に学び、自己の進路実現のために継続的に努力することができる生徒
- 2 本校総合学科の教育課程に適応しうる確かな学力を備えている生徒
- 3 本校の一員として自覚をもち、自主的ボランティアによる生徒企画行事や自治活動、校外での社会貢献活動などに積極的に参加しようという意欲を有する生徒
- 4 現代社会の諸課題に対して興味・関心をもち、その本質に迫ろうとする探究心と、他者との対話を通じて多角的な視点を獲得し、課題解決の方策を構想しようとする意欲を有する生徒
- 5 互いの個性を尊重し、相手の立場を考えて他者とのコミュニケーションを図ることができる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	普通科		なし
共通選抜	56人 (募集定員の70%)		
学力検査:調査書	7 : 3		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	24人 (募集定員の30%)		
I 配点 1 調査書 251.25点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.75倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 875点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.75倍にする 合計 1126.25点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の120%の範囲に含まれる者とする。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	普通科		なし
共通選抜	56人 (募集定員の70%)		
学力検査:調査書	7 : 3		
I 配点 1 調査書 195点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 495点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			